

【３】分数の足し算

分数も整数と小数と同じように、足し算と引き算ができます。
分母が同じ分数の足し算は、分子どうしを足して計算をします。

《例題》

① $\frac{1}{5}$ Lと $\frac{3}{5}$ Lの水をあわせると、何Lになるでしょう。

答え. _____

② $\frac{4}{5}$ Lと $\frac{6}{5}$ Lの水をあわせると、何Lになるでしょう。

答え. _____

《問題》分数の足し算をしよう

① $\frac{1}{5} + \frac{2}{5}$

④ $\frac{2}{11} + \frac{8}{11}$

② $\frac{8}{12} + \frac{5}{12}$

⑤ $\frac{5}{8} + \frac{12}{8}$

③ $\frac{4}{7} + \frac{12}{7}$

⑥ $\frac{4}{3} + \frac{10}{3}$

【４】分数の引き算

分母が同じ分数の引き算は、分子どうしを引いて計算をします。
帯分数は、整数どうし、分子どうしで足し算や引き算をします。

《例題》

① ジュースが $\frac{6}{7}$ Lあります。いづらか飲むと、残りは $\frac{4}{7}$ L
でした。何L飲んだでしょう。

答え. _____

② 1mのひもを $\frac{1}{3}$ m使いました。残りは何mでしょうか。

答え. _____

《問題》分数の引き算をしよう

① $\frac{7}{10} - \frac{6}{10}$

④ $\frac{11}{22} - \frac{8}{22}$

② $\frac{9}{18} - \frac{4}{18}$

⑤ $\frac{22}{26} - \frac{5}{26}$

③ $\frac{5}{8} - \frac{2}{8}$

⑥ $\frac{8}{9} - \frac{3}{9}$